

# 毛糸のコースター作り

## ★毛糸の染め物体験

コースターに使う毛糸をコーヒーで染めてみましょう！

### ●材料

教材に入っているもの：焼きミウバン(3g)、インスタントコーヒー(3g)、ウール 100%毛糸

家で用意するもの：教科書、はさみ、鍋、さいばし、ボウル

### ●染め方

①毛糸を教科書に20周くらいまき、からまらないように毛糸で3か所くらい結んでおく。



②鍋で30～40度(手でさわられる)くらいのお湯をわかして、ミウバンをとかし、先ほどの毛糸を入れる。

ミウバンで煮ておくことで、色が定着しやすくなる。



③沸騰しないように注意しながら30分煮て、やけどに気をつけながらお湯ごとボウルに入れる。



アクリル毛糸は染まりません。  
自分で毛糸を準備するときも  
ウールやコットンなど  
自然素材100%のものを  
選びましょう。

- ④また鍋で 30～40 度くらいのお湯をわかして、コーヒーの粉をとかし、  
ミョウバンのお湯につけておいた毛糸を入れる。



- ⑤時々さいばしでかきまぜながら、沸騰しないように注意して 1 時間煮る。

- ⑥ボウルにお湯ごと入れて、お湯が冷めるまで 2～3 時間置いておく。  
冷ましている間にも毛糸は染まっていく。



- ⑦ボウルのお湯が冷めたら毛糸を取り出し、ぬるま湯で色が出なくなるまでやさしくすすぐ。

- ⑧水をきって、日陰にほしてかわかす。

### 注意

※ウール毛糸はデリケートなので、やさしくあつかう。

※急激な温度変化でフェルト化してしまうので、いきなり熱湯に入れたり、冷たい水で洗ったりしない。

# やってみよう

コーヒー以外でも染めてみましょう！

## 【 例 】

こうちや  
紅茶



あわいベージュ色

玉ねぎの皮



黄色

びわの葉



ピンク色

玉ねぎの皮やびわの葉で染めるときは、コーヒーの粉を溶かす代わりに、それらをネットなどに入れて鍋でよく煮て色を出します。

色が出たら取り出し、30～40度まで冷まして、ミウバンのお湯につけていた毛糸を入れましょう。

手順⑤～⑧はコーヒーで染めるときと同じです。

# ★段ボール織り機でコースター作り

段ボールと毛糸でコースターを織ってみましょう！

## ●材料

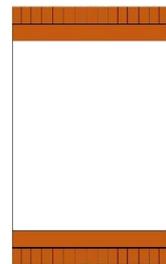
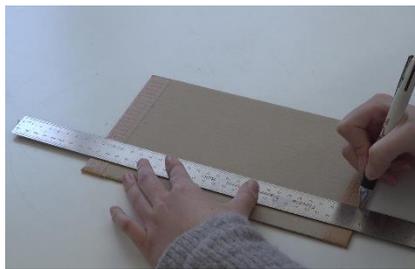
教材に入っているもの：毛糸、段ボール織り機本体(たて;約 25cm、横;約 15cm)、  
シャトル用段ボール(たて;約 15cm、横;約 4cm)  
そうこう用段ボール(たて;約 30cm、横;約 2cm)

家で用意するもの：定規、はさみ、

## ●作り方

### ○段ボール織り機本体の準備

①端から 1.5cmで横線を引き、段ボールのたての筋の幅で印をつける。

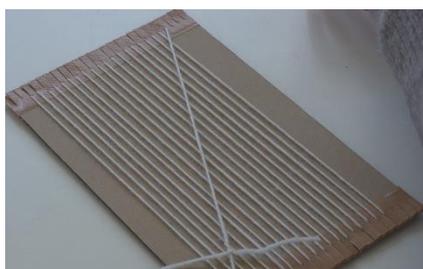
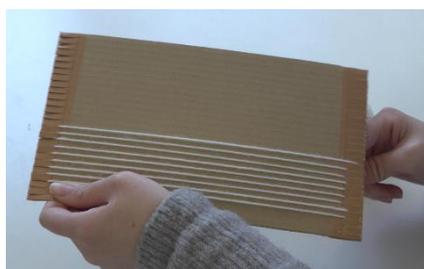


※完成イメージ図

②端をつぶして切りやすくして、印どおりに切りこみを入れる。



③毛糸の端を 10cmくらい残して切りこみに毛糸をかけ、端と端を裏で結んでおく。

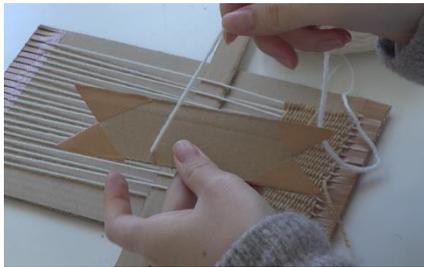


## ○シャトルの準備

① シャトル用段ボールの両側に三角の切りこみを入れて、ガムテープなどで補強する。



② 端を引っ掛けられるように切りこみを入れる。



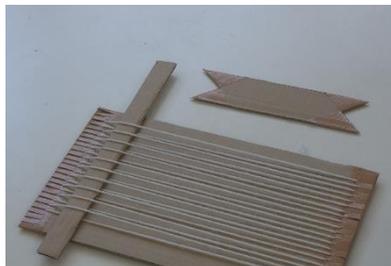
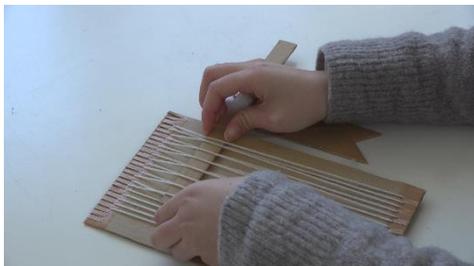
※完成イメージ図

③ 毛糸をまきつける。



## ○そうこうの準備

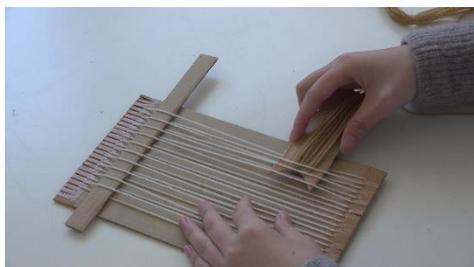
① 本おきに毛糸をすくって、織り機にセットする。



## ○織り方

①利き手のほうからスタートするのを「行き」と呼ぶことにする。

行きはシャトルで、そうこうにすくわれていない毛糸を1本ずつすくっていく。

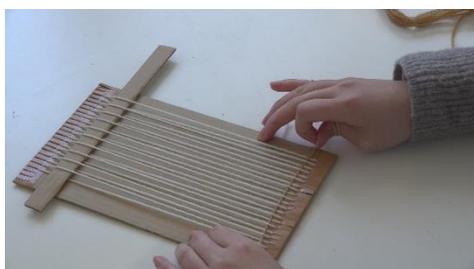


が  
そう  
画像だけでは  
分かりづらい時は  
どうが  
動画を見てみて  
ください。



YouTube

②下にまっすぐセットする。このとき端を少しあまらせる。

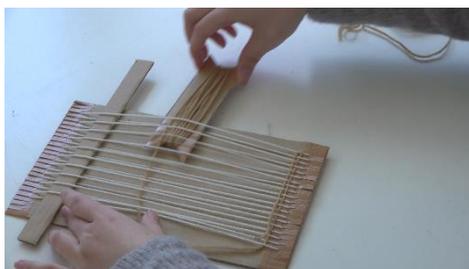


③あまらせていた毛糸は半分まで編みこんで、そうこうを下ろして整える。



④利き手ではないほうからスタートするのを「帰り」と呼ぶことにする。

帰りはそうこうを持ち上げ、毛糸と毛糸の間にシャトルを通す。



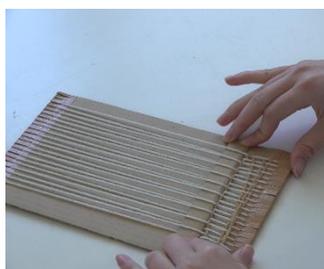
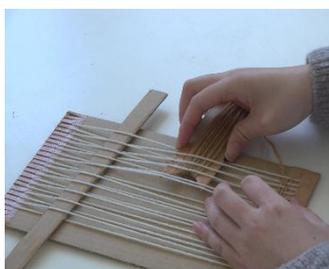
⑤そうこうを下ろして<sup>ととの</sup>整える。



⑥この後は、シャトルにまいてある毛糸がなくなったり、<sup>ちが</sup>違う色の毛糸にかえたいくなるまで、

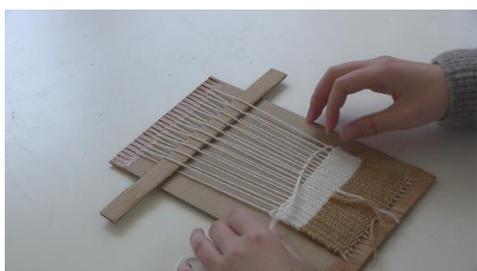
- ・行きはそうこうで毛糸を1本おきにすくう。そうこうを下ろして<sup>ととの</sup>整える。
- ・帰りはそうこうを持ち上げて毛糸と毛糸の間を通す。そうこうを下ろして<sup>ととの</sup>整える。

のくりかえし。



⑦シャトルにまいてある毛糸がなくなったり、<sup>ちが</sup>違う色の毛糸にかえたいなくなったりしたら、

半分まで毛糸を通して<sup>はし</sup>端をあまらせて、そうこうを下ろして<sup>ととの</sup>整える。



⑧次の色を始めるときは③とおなじように<sup>しよ</sup>処理する。

⑨終わるときは、一段<sup>いちだん</sup>ふつうに毛糸を通した後、そうこうを下ろさず、その下の<sup>だん</sup>段に半分まで毛糸を通す。

そうこうを下ろして<sup>ととの</sup>整える。



⑩うらがえして、毛糸を切る。短く切りすぎると後の作業がしにくくなるので注意。



⑪コースターを織り機からはずす。



⑫あまっている毛糸を2本ずつ結ぶ。



⑬あまっている毛糸を好みの長さに切る。

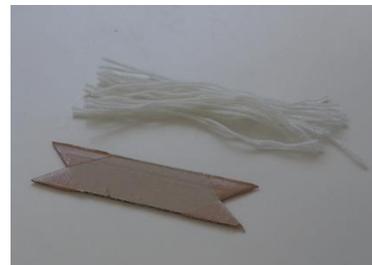


**完成です！**

# やってみよう

毛糸があまったらぼんぼんを作ってみましょう！

●用意するもの：あまった毛糸、まきつけられるもの（シャトルなど）、はさみ



●作り方

毛糸をまきつけて、中央をしぼる。



輪っかの部分を切って、丸くなるように切りそろえる。



**完成！**